

この人

むつちゅ星

むつ市保健協力員「あゆみの会」会長(むつ地区)

木村遺子さん



地域に暮らすみなさんの健康づくりのため、地域と行政をつなぐ役割を担う保健協力員で組織するむつ市保健協力員「あゆみの会」会長の木村さんは、平成12年から地区の町内会長さんの推薦を受け、保健協力員として活動されています。

「保健協力員は日頃、自分の住む地域の方々に健(検)診の受診を促すことや、市の健康事業、例えばウォーキング大会のお手伝いをし、むつ市民の健康意識向上を図っています。私たちのモットーは、『住民と行政をつなぐ・地域をうご

かす』です。むつ市は平均寿命、健(検)診受診率ともに全国でも低い現状があります。行政も、市民のみなさんにたくさん情報を発信しているとはいえ、まだまだ情報をキャッチできていない方も多いためです。私たちは、一人ひとりが自分の健康に気を付け、そして家族や地域の仲間の健康を守るという『地元』の活動で、地域のそしてむつ市の健康につながる取り組みを続けていきます。」

ひたむきに地域のみなさんの健康を願う木村さんは、その姿勢を評価され平成23年から4年間、県内の保健協力員で組織する青森県保健協力員会等連絡協議会の会長も務められました。

「今年はドルフィンウォッチングも行ってきましたし、いつか機会があれば野平シオサイトの縫道石山にも登ってみたいなど思っているんです。」と、バイタリティー溢れる木村さん。日々楽しい暮らしを送るためにも、健康が一番ですね。

広報むつが行く!!

第3弾

食堂 潜入!!

大湊基地業務隊の昼ごはん



- ①大湊基地業務隊の食堂の様子。
- ②8名の調理員と栄養士が食事を用意。こちらのカレーは、ルーにスパイスを入れて練ったしっかりベースをスープストックで濃縮していく昔からのカレー。コクが特徴で、最初は甘み、後から多少の辛さが残る酸味の効いたカレーです。
- ③今日も盛ってます!
- ④食事は「みんなで楽しく」が一番ですね!!

本来海上自衛隊の隊員しか食べられない秘伝のカレーを誰でも味わえることから話題を呼んでいる「大湊海自カレー」。今回は、海上自衛隊に全面協力していただき、海上自衛隊大湊基地業務隊の昼ごはんを潜入レポートします。

大湊基地業務隊の大湊海自カレーは「マエダ本店2階レストランクッチーナ」にて提供されています!

給養員長に聞いてみました!!

富岡千春 給養員長



うちのカレーは陸上部隊の伝統的な味付け。特に肉類は前日にスパイスに漬けて込んで柔らかく仕上げられています。大湊海自カレーとなって、多くの方々に愛され、ご賞味いただければうれしいですね。



実際に美味しいカレー。いつも飽きることなく残さず食べています。大湊海自カレーの取り組みは、部隊によって違う海上自衛隊のカレーを Teppan で食べられるチャンスですので、ぜひみなさんに食べていただきたいと思っています。

隊員に聞いてみました!!

晴美 曹長 3等海曹

